

戸塚 哲夫 議員

耕作放棄地解消対策は

問 耕作放棄地解消作物として「エゴマ」を推奨するが。

答 エゴマは健康食品として注目を集めており、栽培管理も比較的容易で鳥獣被害も少ない。遠州中央農協管内においても遠州エゴマの会として栽培に取り組んでいる。市としても推奨していきたい。

住宅用火災警報器の

作動点検

問 作動点検の実施状況は。

答 住宅用火災警報器の設置が義務化されてから10年が経過し、電池が寿命を迎えたり、経年劣化による故障など、警報が鳴らなくなること考えられる。広報ふくろいで定期点検の実施を促しており、訪問調査時には、作動確認方法や、定期的な清掃などを指導している。



住宅用火災警報器の設置状況

無電柱化への取り組みは

問 無電柱化推進法が施行されたが、今後の市の考えは。

答 緊急輸送路や幅員の狭い道路を対象に、災害時における電柱の倒壊を防止するため、電柱等の道路占用の禁止、または、制限する区域の指定が可能となった。他市の状況や道路管理者の県と協議しながら区域指定について検討していきたい。

兼子 春治 議員

中東遠の中軸都市を目指して

問 製造品出荷額も隣接市に大きく差を付けられている。森掛川IC・遠州森町・新磐田スマートIC等、新東名を活かして企業を誘致し本市の発展に結びつけるべき。また、中小企業向けの工業団地の造成を。

答 中村大日線を伸ばし葛城を経て新東名に繋げる案、また三川西山地区の開発については経費の面から難しい。中小企業団地の造成は必要に応じ行っていきたい。

道の駅の設置について

問 道の駅設置可能性調査の結果、設置の可能性はどつであつたか。

答 国道1号沿い国本地区を対象に調査した結果、市と協定を結んだ民間事業者が設置者となる場合は設置も可能である。市も積極的に支援していきたい。

久野城址公園を発信したら

問 久野城址に高見櫓を造り、桜を植え、久野城址南遊水池と一体的な公園として整備し、観光客が来る公園にしたら。また、久野姓発祥の地を全国的に発信したら。

答 高見櫓は再度発掘調査が必要である。遊水池の修景は地元と協議している。久野姓発祥の地の発信は保存会の活動を支援したい。



久野城址公園全景